

SAKURA ネット

令和元年12月24日

初心忘るべからず

今年も残すところあと僅かとなりました。新たな年を迎えるにあたって、今までの自分を振り返り、改めて次の目標を立てる人も多いと思います。そういった節目に私がいつも思い浮かべるのが、「初心忘るべからず」という言葉です。

「初心忘るべからず」とは、「物事を始めた頃の謙虚で真剣な気持ちを忘れてはならない」という意味です。しかし、この言葉の本来の意味はそうではなかったようです。この言葉は、「能」を本格的に作り上げた、世阿弥という人の言葉で、「初心者の頃の芸の未熟さ(みっともなさ)を忘れてはならない」という意味だったのです。世阿弥は、「花鏡」(かきょう)という書物の中で、「初心者の頃のみっともなさ、未熟さを折にふれて思い出すことにより、『あのみじめな状態には戻りたくない』と思うことで、さらに努力(精進)できるのだ。」と言っています。

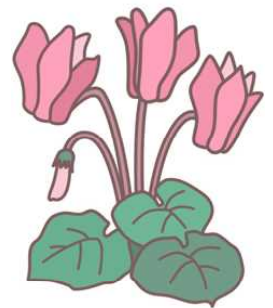
皆さんは、毎日確実に成長しています。入学した時のことを思い出してみてください。入学の時と比べると、身長が伸び、体力が付き、部活動でも技術が向上し、勉強も難しい内容を理解するようになってきています。できなかった事ができるようになる、これが成長している証です。

しかし、一方、最初はできていたことができなくなったということはないでしょうか。人は、何かを長くやっていると、慣れてきて、初めのまじめさが薄れ、なまけ心が起きたり、適当にやっても何とかかなると思うようになっていたりします。また、やっていることに満足するようになり、最初の頃のまじめで、謙虚で少し緊張感のある気持ちを忘れてしまうことがあります。例えば、挨拶とか宿題とか掃除・片付けだとか、授業に集中することとか、毎日繰り返されることですが、本当は最も大切にされなければならないことが手抜きになってしまうことがあります。みなさんは、どうですか。成長しているはずが、以前できていたことができなくなる。これは、とても残念な事です。

そういう気持ちを戒めるために、「初心忘るべからず」という言葉があるのかもしれません。最初の頃のまじめさを、長く続けるのは、難しいことかもしれませんが、物事の完成度を高める為には、大切な心構えではないかと思います。

今年も、ゴルフやラグビー、卓球、バドミントンなど、世界を相手に活躍したスポーツ選手がいました。表では、華やかに見える一流選手の中でも、本当の一流選手は、皆共通して練習にまじめで、自分に厳しく、謙虚な人が多いようです。もしかしたら、初心者の頃のへたくそな自分には二度と戻りたくないと思い、日々努力を重ねているのかもしれない。

今年も、残すところあと少しになりました。今年1年を振り返って、自分が成長した点を確認するとともに、逆に自分が怠けた点を反省して、新年には、「初心にかえて」、新しい年の目標を立て、新たなスタート切ってほしいと思います。応援しています。



新役員紹介

総務役員

- 【会長】 2年 米山 杏奈
- 【副会長】 2年 横山 亮介
1年 松本 真一
- 【書記】 2年 樋口 唯月
1年 小野田 智恵

専門委員長 2年生

- 【学級委員長】 西田 藍人
- 【福祉委員長】 太田 千晴
- 【保健体育委員長】 浅野 姫蘭
- 【学習図書委員長】 小山 佳奈
- 【美化委員長】 須田 風花
- 【給食委員長】 香川 奈穂



12月12日 生徒集会

11月11日(月)に生徒会総務役員選挙、11月18日(月)には専門委員長選挙を行い、新しい役員と専門委員長を決定しました。伝統を受け継ぎながらも新たな活動に挑戦してほしいと思います。

人権参観日・・・ご参観ありがとうございました

11月27日(水)、人権参観日を開催しました。保護者の皆様にはお忙しい中参加していただき、大変ありがとうございました。

1年生は、「ちがいのちがい」、2年生は、山本修さんによる「講話と手話楽語」、3年生は、「共に生きる」という内容で行いました。

12月是人権月間

国際連合は、1948年(昭和23年)12月10日の第3回総会において、世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、世界人権宣言を採択したのに続き、1950年(昭和25年)12月4日の第5回総会においては、世界人権宣言が採択された日である12月10日を「人権デー」と定め、全ての加盟国及び関係機関が、この日を祝賀する日として、人権活動を推進するための諸行事を行うよう、要請する決議を採択しました。

我が国においては、法務省と全国人権擁護委員連合会が、同宣言が採択されたことを記念して、1949年(昭和24年)から、毎年、「人権週間」(令和元年は12月4日(水)~10日(火))を定め、その期間中、各関係機関及び団体の協力の下、世界人権宣言の趣旨及びその重要性を広く国民に訴えかけるとともに、人権尊重思想の普及高揚に努めてきました。

しかし、いじめや児童虐待などにより子どもが命を落とすといった痛ましい事案が依然として後を絶たず、また、インターネット上で他人を誹謗中傷したり、個人の名誉やプライバシーを侵害したりする事案のほか、企業等では、長時間労働による過労死、各種ハラスメント(嫌がらせ)、不当な差別といった問題が発生しています・・・「思いやりの心」や「かけがえのない命」について、もう1度考えてみませんか？

法務省HPより抜粋



2年 「山本修さんの講話と手話楽語」

入賞おめでとう 作文 習字 ポスター

令和元年度 税に関する作品入賞者

【真庭納税貯蓄組合連合会 会長賞】

習字 2年 本元亜実

【久世税務署長賞】

習字 2年 太田千晴

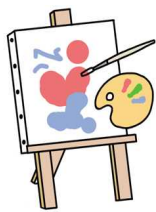
【中国税理士会久世支部長賞】

習字 3年 野村莉寿

【久世金融会特別賞】

習字 2年 瀧野朱理

12月11日 関係の方々から賞状が授与されました



令和元年度 児童生徒人権啓発ポスター

【奨励賞】 3年 白口みう 植田優花 2年 浅野姫蘭

第39回 全国中学生人権作文コンテスト(津山地区審査)

【入選】 1年 槇野七映

令和元年度 明るい家庭づくり作文 入賞者

支部【優秀】2年 藤原望夢 1年 中山優希

【佳作】3年 高井茉那 2年 三上葉瑠花 1年 植田壮真

県【優良】1年 中山優希 【佳作】2年 藤原望夢

第65回 岡山県青少年読書感想文コンクール真庭支部審査 入賞者

【特選】

3年 津田健大朗 2年 竹井 寛

【入選】

3年 菅原綺七 中谷 睦 野村莉寿 笠井大河 山根唯愛 山本一颯

2年 太田千晴 瀧野朱理

岡山県児童生徒書道展 入賞者

【特選】

1年 岡田璃々 山本日葵 山谷珠輝 小山葵依 田村怜奈

2年 宮本実奈 太田千晴 瀧野朱理 浜村優子 本元亜実

3年 宮田歩実 野村莉寿

【佳作】

1年 池田絢香 稲田慎太郎 矢鳴真衣 野村凌央 槇野七映 池田聖脩

2年 稲田愛華

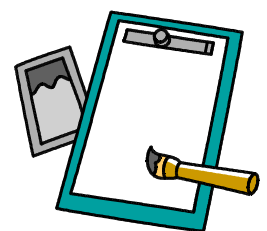
【入選】

1年 神庭 峻 近藤瑠々香 須田陽士郎 福山大翔 堀 晴輝

宮本雄大 村上廊磨 山本夕真 横山真澄 植田壮真

小野田智恵 古南莉珠 綱島美憂 野崎天音 本田陽菜

松尾健生 松本真一 青木大雅 池田一真 矢谷梁太郎



1月の行事予定

日	曜	学校行事など	部活	Sバス	給食
1	水	元日			
2	木	年末年始の休日			
3	金	年末年始の休日			
4	土				
5	日				
6	月				
7	火	始業式 課題テスト(1、2年) 実力テスト(3年)	○	16:30	○12:20
8	水		○	16:30	○12:20
9	木	専門委員会	○	16:30	○12:20
10	金	生徒集会 あいさつ運動 3年4校時	○	13:30 16:30	○12:20
11	土				
12	日				
13	月	成人の日			
14	火	集金日	○	16:30	○12:20
15	水	4校時	×	13:30	○12:20
16	木		○	16:30	○12:20
17	金	北部野外活動	○	16:30	○12:20
18	土	学校公開(土曜授業)	○	13:30	弁当
19	日				
20	月	面接練習⑤⑥(3年) 1、2年4校時	×	13:30 16:30	○12:20
21	火		○	16:30	○12:20
22	水	勝高夢現プロジェクト 2年参加(午後)	○	16:30	○12:20
23	木		○	16:30	○12:20
24	金	英語検定 3年4校時	○	13:30 16:30	○12:20
25	土				
26	日				
27	月		○	16:30	○12:20
28	火		○	16:30	○12:20
29	水	4校時	×	13:30	○12:20
30	木	私立高校入試 振替休業日(9/7)			
31	金	私立高校入試	○	16:30	○12:20

2月の主な行事予定

- 2/4 3年学年末テスト
私の主張発表会(久世エスパス)
- 2/5 3年学年末テスト
- 2/6 専門委員会
- 2/7 入学説明会(6年保護者) 生徒集会
- 2/11 建国記念の日
- 2/12 県立特別入学者選抜(学力)
- 2/13 県立特別入学者選抜(面接)
1、2年実力テスト
- 2/23 天皇誕生日
- 2/24 振替休日
- 2/25 3年4校時



2学期を終えるに当たって

1年間で最も長い2学期が、終わろうとしています。2学期は、様々な行事を実施させていただき、多くの保護者や地域の方々からの応援をいただきました。また、2学期は、その年の中心に位置する学期で、上級生の役割を下級生が引き継ぐ大切な節目の時期でもあります。どの学年の生徒も、新しいことに挑戦しながら、この2学期を乗り越え、一段とたくましく成長しました。



新年を迎えるに際し、一人一人の生徒が、しっかりと新たな自分の目標を持って努力していきましょう、ご家庭でもアドバイスをお願いいたします。

皆様にとって、新年がよい年となりますよう、勝山中職員一同、心よりお祈り申し上げます。